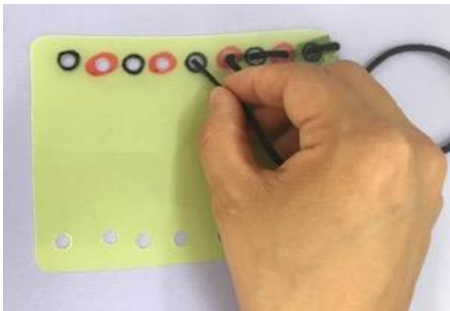


大項目	家庭科
小項目	縫い練習
タイトル (教材名)	縫う動きの練習をしよう
目的 身につけてほしい力	・手縫いの動きの習得 ・手の操作性を高める
教材の概要 材料 作り方 工夫点など 画像	【用意するもの】 ・ボード ・つづり紐や毛糸など ・穴あけパンチ  ※なみ縫いの場合は、上から通す穴と下から通す穴とを意識するために、色分けをする。(上の写真では、上から通す穴が黒、下から通す穴が赤)
教材の使用方法	・端はテープなどで留めておく。 ・初めは、下から穴に通した紐を引っ張ることから始めて、次に上から穴に紐を通すことを練習するなど、スモールステップですめる。 ・持ちかえることが難しい場合は、ボードを固定し、手の動きを意識することから始める。 ・縫い方（なみ縫い、まつり縫い、返し縫い等）によって、穴の位置や色分けを変える。 ・児童生徒の実態によって、使う素材を変える。 (つづり紐、毛糸、タコ糸、刺繍糸等) (プラスチックボード、クリアファイル、段ボール、木板等)
その他	・自立活動の項目との関連 ＜環境の把握＞①保有する感覚の活用に関すること (目と手の協応、空間知覚、など) ＜身体の動き＞⑤作業に必要な動作と円滑な遂行に関すること (手の操作：つまむ、引く、持ちかえるなど)